

くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2022. 3. 17 NO. 337

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610

今でも高い
国保料

コロナ禍でくらしも営業も深刻な時に 大幅値上げは許されない！



3月9日 予算特別委員会

私は「感染拡大は被保険者の責任ではなく非常事態ともいうべきもの。区長会も」新

答弁しました。区は、値上げの主要因について、新型コロナウイルスの感染拡大による医療給付費の増大によるものと

新型コロナウイルスの医療給付費増が要因 非常事態 区も「特例的措置」を

提案された保険料案は、ひとりあたり年額5512円値上げするもので、年間の保険料額は17万1380円となります。年収400万円の40代夫婦と子ども2人世帯の場合、年額保険料は52万5千円余。年収の13%を占めることとなります。

1人あたり5512円の値上げ

区議会第1回定例会は3月16日に閉会しました。来年度の国民健康保険料を値上げする議案が提案され、私は予算特別委員会で質問に立ちました。

●改定の概要

	2021年度	2022年度	増額
1人あたり保険料	165,868円	171,380円	5,512円
均等割額	69,000円	71,900円	2,900円

国保料の値上げが毎年押しつけられる根本原因の一つは、国・都が財政的支援を果たしていないことです。国は国保改革で財政投入を拡充したとされていますが、一昨年の私の質疑で、国と都の負担は19億円減額したと区自らが認めています。もう一つは、国が自治体に対し、保険料の値上げを抑えるために行っている一般会計からの法定外繰入を廃止せよと迫っていることです。国言いなりになるのではなく、法定外繰入を継続し、保険料の値上げに歯止めをかけるべきと求めました。

国は財政支援拡充し 区は法定外繰入継続を

採決では、日本共産党と一部の議員が反対しましたが、自民、公明、立民、いのち平和などの賛成多数で可決されました。

区は「据え置きは難しいと判断した」と答弁しましたが、コロナ禍で深刻な事態になっている被保険者に、大幅値上げを押しつけ、追い打ちをかけることは許せません。

型コロナという特殊な影響による負担を被保険者に転嫁することを防ぐ、という立場で都に財政支援の要望書を出した。それならば区としても特例的措置をとり値上げを抑えるべき」と迫りました。

値上げ議案に対する各会派の賛否

自民	公明	共産	連携	立民	平和	無維	革新	正理
○	○	×	△	○	○	○	×	○

○は賛成、×は反対。連携の松尾議員は反対しました。

杉並区議会 賛成多数で採択 「パートナーシップ制度」の創設を求める陳情

今定例会で、杉並区でパートナーシップ制度の創設を求める陳情が採択されました。

「全国に広がる パートナーシップ制度」

パートナーシップ制度とは、自治体の中で同性カップルにも異性カップルが結婚している場合とほぼ同等の権利を認めるもので、公営住宅の入居、緊急時の病院への面会等、家族同様の扱いが可能になります。

近年、性の多様性を認め合い、性的マイノリティーへの差別をなくし、誰もが個人の尊厳を尊重される社会の実現を求める運動が広がり、行政や社会を大きく動かしてきました。

2015年に渋谷区、世田谷区が創設したのを皮切りに、2月17日時点では全国150以上の自治体に広がっています。

性的少数者が希望してる社会を

陳情は、区民生活委員会（共産・富田たく委員長）で審議されました。

陳情者は、病院で主治医からの説明を受けられずに困っていることや、杉並区で制度が創設されれば、子ども、若者の性的少数者が夢や希望が持てることになするなど、陳情提出の理由を説明しました。

委員会では賛否が拮抗 本会議では賛成26 反対20

委員会で日本共産党の酒井まさえ委員は「性的少数者への差別をなくし、人権の尊重、生活向上のためにもパートナーシップ制度の創設は必要。採択すべき」と主張。公明（1）、無所属連携（1）立憲（1）も採択を求めました。自民（3）無所属・維新（1）は不採択を主張しました。4対4の可否同数となったため、委員長判断により委員会として採択すべきと決定。定例会最終日の本会議採決では、賛成26、反対20の賛成多数で採択されました。（賛否の人数は党区議団の確認によるものです）

区は早期に制度創設を

パートナーシップ制度は、私も一般質問でたびたび創設を求めてきました。区は「議会や区民の中に様々な意見があり、すぐに創設は考えていない」という答弁を繰り返してきまして、陳情が採択されたことを重く受け止め、早期に創設に踏み切るべきです。

- 賛成（26） 公明7、共産6、連携4、立民4、いのち平和4、革新1
- 反対（20） 自民14、連携1、無維4、正理1



ウクライナ支援募金へご協力を

日本共産党は、ウクライナ支援募金に取り組んでいます。お預かりした募金は、国連に届け、ウクライナの人びとへの支援に充てます。募金は下記で受け付けています。

【郵便振替】

■口座番号 00170-7-98422

■加入者名 日本共産党中央委員会

※通信欄に「ウクライナ募金」と明記ください。
手数料はご負担願います。



13日、荻窪駅北口で、野垣区議、原田都議、上保地区委員長、後援会のみなさんと募金にとりくみました。

前号（NO336）に掲載した口座番号に誤りがありました。正しくは左記の口座番号です。おわびし、訂正いたします。